

勝手にしやがれ (1960)

A BOUT DE SOUFFLE
BREATHLESS

メディア	映画
ジャンル	青春 アート
製作国	フランス
色彩	B&W
時間	90分
初公開日	1960/03/26
公開情報	新外映
	1978/07 [フランス映画社]
リバイバル	2016/07/23 [オンリー・ハーツ]
	2022/04/15 [オンリー・ハーツ] (4Kレストア版)

【解説】

フランス、ヌーヴェル・ヴァーグの決定打と言わしめたジャン＝リュック・ゴダール監督の最高傑作。警官を殺してパリに逃げて来た自転車泥棒のミシェルは、アメリカ人の恋人パトリシアとお互い自由で束縛のない関係を楽しんでいた。そんなある日、彼の元に警察の手が及んでくる。パトリシアはミシェルの愛を確かめる為、彼の居場所を警察に密告、そして彼にも同様に警察が追ってきた事を伝えるが……。まさに商業的娯楽映画という概念をひっ繰り返し、これまでの映画文法や常識といったものまでもことごとくブチ壊した、映画史の分岐点とも言える記念碑的作品。映画公開時には、驚きと困惑を持って日本でもセンセーショナルを呼び、それはアメリカのニュー・シネマにまで様々な影響を及ぼした。本作品でゴダール監督はヌーヴェル・ヴァーグの旗手として、不動の地位を築くに至る。またこの作品でのジャン＝ポール・ベルモンドの演技は、ヌーヴェル・ヴァーグ作品の持つ頹廃的な雰囲気と非常にマッチし、それは同じくゴダールの傑作「気狂いピエロ」へと引き継がれる事となる。

【クレジット】

監督	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	
監修	クロード・シャブロール	Claude Chabrol	
製作	ジョルジュ・ドゥ・ポールガール	Georges de Beauregard	
原案	フランソワ・トリュフォー	Francois Truffaut	
脚本	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	
台詞	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	
撮影	ラウール・クタール	Raoul Coutard	
音楽	マルシャル・ソラル	Martial Solal	
出演	ジャン＝ポール・ベルモンド	Jean-Paul Belmondo	ミシェル・ポワカール (別名ラズロ・コヴァクス)
	ジーン・セバーグ	Jean Seberg	パトリシア・フランキーニ
	ダニエル・ブーランジェ	Daniel Boulanger	ヴィダル刑事
	ジャン＝ピエール・メルヴィル	Jean-Pierre Melville	作家パルヴェレスコ
	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	密告する男
	アンリ＝ジャック・ユエ	Henri-Jacques Huet	アントニオ・ベルッチ